

令和8年村上市議会第2回定例会
一般質問通告書

質問順

6月15日(月) 午前10時開会	1	姫路 敏	1ページ
	2	富樫 雅男	2ページ
	3	上村 正朗	4ページ
	4	河村 幸雄	6ページ
	5	富樫 光七	8ページ
6月16日(火) 午前10時開会	6	鈴木 一之	9ページ
	7	菅井 晋一	11ページ
	8	野村 美佐子	13ページ
6月17日(水) 午前10時開会	9	長谷川 孝	15ページ
	10	高田 晃	16ページ

質問順	1
-----	---

一 般 質 問 通 告 書

質問議員（16番） 姫 路 敏

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
1 クマ対策について	新潟県のクマ出没情報は、今年1月1日～6月5日までに313件となっており、そのうち村上市は、長岡市39件、上越市35件に次いで31件と県内でも3番目に多くなっておりますが、今後の対応について聞かせてください。	市 長
2 ふるさと納税寄附金について	村上市ふるさと納税寄附金は令和6年度で約7億9,032万円となっております。令和7年度では横ばいと聞きますが、今後の見通しについて聞かせてください。	市 長

[メ モ]

一 般 質 問 通 告 書

質問議員（ 7 番） 富 樫 雅 男

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
1 「地域インフラ群再生戦略マネジメント」について	<p>市内ではインフラの老朽化が進み、関係部署の職員の業務負担が一層重くなることが危惧されます。</p> <p>一方で自然災害などのリスク、住民サービスの向上等に対処するための財源も限られることから、国土交通省では、都道府県や市町村が抱える道路、公園や下水道などの複数・多分野のインフラ施設を「群」として捉え、既存の行政区域に捉われない広域的な視点で効率的かつ効果的にメンテナンス・マネジメントを進める「地域インフラ群再生戦略マネジメント」（以下「群マネ」）を推進しています。</p> <p>本市における群マネの取組について、次の点を伺います。</p> <p>① 群マネをどのように捉え、どのような効果が期待できるとお考えか伺います。</p> <p>② 群マネを活用した効率的なインフラ整備を進める上で、県や近隣自治体、市内民間事業者との連携を具体的にどのように進めるのか伺います。</p>	市 長
2 空き家バンク制度の拡充について	<p>核家族化や高齢化等により空き家は今後とも増加することが予想されます。市では、住宅ストックとしての利活用を促進するために、平成23年10月から「村上市空き家バンク」制度を創設し、空き家の売却を希望している所有者からいただいた物件情報をホームページで紹介しています。</p> <p>空き家バンク制度の一層の拡充を図り、利活用可能な空き家等の市場流通を促進することで、市内外の方に効果的に物件を紹介し、移住促進及び地域の活性化につなげることが大切だと考えますが、本市の取組について、次の点を伺います。</p>	市 長

	<p>① 空き家の現状とこれまでの空き家バンク制度の利用状況及び成果を伺います。</p> <p>② 今後、新たな手法での取組をお考えであれば、具体的な内容やスケジュールを伺います。</p> <p>③ 空き家の登録者と利用登録された方、及び成約いただき移住された方へのフォロー体制について具体的な取組を伺います。</p>	
--	---	--

[メモ]

一 般 質 問 通 告 書

質問議員（ 5 番） 上 村 正 朗

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
1 知的障がい者の通勤手段の整備について	知的障がい者にとって就労は、経済的自立とともに本人の尊厳の確立と社会参加を実現する重要な意味を持つものであり、社会全体で就労機会の拡大に取り組む必要があると考えます。一方で、運転免許を持っていないため、家族が送迎を行ったり就労を諦める場合も多いと聞きます。知的障がい者の働く権利を保障するため、公共交通を始めとする通勤手段の整備が必要だと考えますが、見解を伺います。	市 長
2 山北地域における医療及び介護の充実について	山北徳新会病院は山北地域における医療及び介護の提供体制にとって極めて重要な役割を果たしていますが、厳しい経営状況が続いていると聞きます。市として状況を把握した上で、支援の在り方について検討すべきと考えますが、見解を伺います。	市 長
3 民生委員・児童委員の活動に対する支援について	<p>民生委員・児童委員（以下「民生委員」）は、高齢者の見守りや子育て支援、生活困窮者への相談対応など、地域福祉の要として重要な役割を担っています。市として民生委員の活動が効果的に行えるよう環境整備を進める必要があると考えますが、次の事項について伺います。</p> <p>① 令和8年5月1日現在、本市の民生委員の委嘱数は131名であり、定数165名に対して34名の欠員が生じています。早急に欠員を補充する必要があると考えますが、現在の取組状況を伺います。</p> <p>② 村上地区の3つの民生委員児童委員協議会が行っている事務を他団体に移管すべきと考えますが、見解を伺います。</p> <p>③ 生活保護や生活福祉資金を申請する際の意見書</p>	市 長

	<p>の作成等、民生委員の関与が求められる事務の負担軽減を図ることが必要と考えますが、見解を伺います。</p> <p>④ 民生委員の制度や活動内容に対する市民の理解を促進するため、「市報むらかみ」等を活用して周知・啓発を行うことが必要と考えますが、見解を伺います。</p> <p>⑤ 地域福祉の要として重要な役割を担っている民生委員の活動を支援するため、市が支給する活動費の額を引き上げるべきと考えますが、見解を伺います。</p>	
--	---	--

[メモ]

一 般 質 問 通 告 書

質問議員（10番） 河村幸雄

質問事項	質問要旨	答弁者
1 ユネスコ登録を冠した村上大祭について	<p>地域の祭りは人々の安寧や災厄防除を願い、豪華な「山・鉦・屋台」を巡行するなど地域の人々が一体となって、大切に受け継いできた特色ある形で行われる祭礼行事であり、また年間を通じて準備や練習、稽古の取組を行うことで世代を超え、老若男女、多くの人々の交流を促進し、地域社会を結ぶ重要な役割を果たしています。このたび村上祭の屋台行事がユネスコ無形文化遺産に登録され、初めて迎える7月の祭り本番に向け、地元では準備が進んでいます。登録を機に村上大祭への関心が更に高まっていますが、次の点を伺います。</p> <p>① 本市の魅力発信と認知度向上に向けた広報戦略で、強化している部分はありますか。</p> <p>② ユネスコ無形文化遺産登録祝賀イベントの新たな企画や取組について、お聞かせください。</p> <p>③ 今年の村上大祭3日間の観光客入込数をどのように予想していますか。また、トイレや駐車場、警備等はどのような準備を進めているかお聞かせください。</p> <p>④ 村上大祭臨時露店市場と今年初めての取組である市内事業者による出店の取組状況をお聞かせください。</p> <p>⑤ 今年で393年続く村上大祭を100年後の子どもたちにつないでいくためにも、祭りの運営経費を募るクラウドファンディングが実施されておりますが、状況をお聞かせください。</p>	市長 教育長
2 熱中症対策について	<p>今年の夏も過酷な暑さが予想されており、熱中症予防が欠かせません。体温を超えるようなレベルの</p>	市長 教育長

<p>3 市内在住の外国人に対する支援について</p>	<p>暑さが続き、熱中症患者が増えることが懸念されますが、次の点を伺います。</p> <p>① 学校や総合型地域スポーツクラブが活動する施設のエアコン設置状況及び熱中症対策の状況について伺います。</p> <p>② 熱中症予防対策として本市が進めている「クーリングシェルター」及び「涼みどころ」の活用状況と取組について伺います。</p> <p>近年、外国人労働者が増えていますが、支援が充実している地域と、そうでない地域で二極化している状況と言われますが、次の点を伺います。</p> <p>① 市内在住の外国人の人数と労働先区分を伺います。</p> <p>② 市内在住の外国人に情報を伝える手段として、伝達方法などどのような取組が行われているのか伺います。</p>	<p>市長</p>
<p>[メモ]</p>		

一 般 質 問 通 告 書

質問議員（ 4 番） 富 樫 光 七

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
1 有機農業の進捗状況について	いよいよ今年度から、本市においても有機農業の生産から流通・加工・消費までを地域全体で推進するための計画と実行を公的に宣言することになりましたが、その進捗状況を伺います。	市 長
2 有害鳥獣解体処理施設の進捗状況について	<p>今年度はクマの出没時期が、昨年よりも早まっていますと報道されています。</p> <p>令和7年第4回定例会の一般質問時には、処理施設の候補地選定に向けて各地区の猟友会と調整を進めているとの答弁がありましたが、その後の進捗状況を伺います。</p>	市 長
3 市営中川原住宅改築について	<p>来年度から本格的な着工が予定されていますが、現在の市の財政状況からして予算規模が38戸で約18億円と余りにも大き過ぎる懸念があります。</p> <p>別案を検討する余地が十分あると思われませんが、所見を伺います。</p>	市 長
[メ モ]		

一 般 質 問 通 告 書

質問議員（13番）鈴木一之

質問事項	質問要旨	答弁者
1 子育て・教育の実態と課題について	<p>① 小学校では新1年生が入学して、2か月が過ぎ、学校生活にも慣れつつあると思います。一方で保護者からは「小さな体で大きなランドセルを背負っても健康に影響はないか心配。体の大きさに合った通学用かばんを使わせてほしい」との声が聞かれます。また、保護者の経済的負担を軽減するために独自の通学用リュックサックを児童に無償配付している自治体もあると伺います。本市の状況をお聞かせください。</p> <p>② 小中学校では「GIGAスクール構想」により、学習用タブレットが配付されていますが、タブレットの活用頻度から見る学習状況をどのように捉えているかお聞かせください。</p> <p>③ 子どもたちの健やかな成長のため、幼稚園や保育園、小中学校が連携しながら就学や進学時の円滑な移行を目指し、共通の取組を行っています。幼保小中連携事業の現状と課題をお聞かせください。</p> <p>④ 本市では「村上市いじめ防止基本方針」に基づき、関係機関が連携しながら「いじめ見逃しゼロ」に向けて取り組んでいます。増加する不登校や潜在化する非行の未然防止と適切な対応を図るため、不登校や保健室登校、フリースクール等を利用する子どもたちの学力維持向上のための具体的な取組についてお聞かせください。</p> <p>⑤ 子どもの特性を早期に把握して適切な支援につなげるためには5歳児健診が有効だと考えます。本市での取組状況についてお聞かせください。</p> <p>⑥ こども家庭庁は障がいがある子どもの保育所へ</p>	市長 教育長

	<p>の受入れを令和8年度から強化し、「インクルーシブ保育」を推進する方針を示していることから、児童発達支援センターを始め、地域の関係機関が連携し、障がい児や家族に対する相談対応や支援を強化する必要性があると考えます。本市においても児童発達支援センターを利用する児童の増加に対応すべく、センター機能の位置付けの充実と整備に関わる速やかな支援を期待しますが、対応策と支援状況についてお聞かせください。</p> <p>⑦ 国の方針では特別な支援を必要とする児童生徒への教育的ニーズに応えるため、適切な指導と支援の充実を図り、研修を通じ、より一層適切な支援体制の整備に努めるとあります。本市における特別支援教育の現状と課題についてお聞かせください。</p> <p>⑧ 学校や先生と保護者や地域の人たちの双方にメリットを生み出す新しい関係性の在り方として、学校教育と社会教育の協働の仕組みである「学社融合」の考え方と取組についてどのように捉えているかお聞かせください。</p> <p>⑨ 文部科学省では「家庭教育は、全ての教育の出発点」と位置付けています。人間づくりには家庭、学校、社会が一体となり、その一つを欠いても成り立たないと考えます。しかし、現在はその重要な一角である家庭教育を怠っていないかという疑問が投げかけられています。そのような中で家庭教育支援の現状と課題についてお聞かせください。</p>	
<p>[メモ]</p>		

質問順	7
-----	---

一 般 質 問 通 告 書

質問議員（ 6 番） 菅 井 晋 一

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
1 J-クレジット制度の運用について	<p>本市は森林整備で取得したJ-クレジットを、カーボン・オフセットしたい企業や脱炭素化を推進する取組を応援したい方に販売しています。</p> <p>その運用の現状についてお伺いします。</p> <p>① 年度別の販売先、数量、販売金額をお聞きします。また、その収益はどのように活用されているか伺います。</p> <p>② 県内の他の自治体では、農業分野でのJ-クレジットの取組が、「水稻の中干し期間の延長」により進められています。本市で取り組む考えはあるか伺います。</p>	市 長
2 基金の管理と運用について	<p>本市では資金管理計画に基づき、安定的かつ効率的な基金運用が進められています。債券運用の手法など基金を活用した効率的な財政運営について伺います。</p> <p>① 令和6年度では基金総額76億円で、うち25億円の債券運用により544万円の利息収入がありました。令和7年度の決算見込みの状況を伺います。</p> <p>② 基金運用の目安として、債券運用（30%）・定期預金（70%）とされていますが、その根拠・理由をお聞かせください。</p> <p>③ 年度末など歳計現金が不足する際に基金の繰替運用が行われていますが、歳計現金が不足する際には、基金はそのままにして、一時借入金で対応するほうが、財政的に有利と考えますが、市長の所見を伺います。</p>	市 長

[メモ]

一 般 質 問 通 告 書

質問議員（ 3 番） 野 村 美佐子

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
1 第3次村上市男女共同参画計画について	<p>第3次村上市男女共同参画計画は令和5年度から令和9年度の計画であり、期間の後半に入っていますが、その成果目標の達成状況について伺います。</p> <p>① 男女共同参画審議会、男女共同参画計画庁内推進委員会及び担当者会議において推進するとなつていますが、会議の開催状況や体制はどのようになっているか伺います。</p> <p>② 男女共同参画社会実現にはとりわけ学校教育の役割が大きいと思いますが、どのような取組がなされているか伺います。</p> <p>③ 地域振興を担う自治会等、意思決定の場への女性参画促進の取組について伺います。</p> <p>④ 女性が活躍できる職場環境づくりのための企業への啓発活動やジェンダー指数の公表などの取組について伺います。</p> <p>⑤ 男性が中心となりがちな防災・復興分野の女性参画や性差に配慮した防災体制の取組について伺います。</p> <p>⑥ DV、ハラスメントなどの被害に対する支援策について伺います。</p>	市 長 教 育 長
2 養育費の履行確保のための支援策について	<p>養育費は、子どもが自立するまでの衣食住に必要な経費、教育費、医療費などで、子どもの生活を支え、健やかな成長を支えるために重要な役割を担うものです。しかし現状は、離婚後の養育費の支払いが履行されていないケースも多く、大きな問題になっています。</p> <p>本年4月1日施行の改正民法を受けて、養育費履行確保のための支援を開始している自治体が広がっ</p>	市 長

	ていますが本市でも支援制度ができないか、市長の所見を伺います。	
--	---------------------------------	--

[メモ]

一 般 質 問 通 告 書

質問議員（17番） 長谷川 孝

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
1 洋上風力発電グリーンコンソーシアムの設立について	<p>本市の海岸線約50kmの地域では、その海風によって北前船が栄え、各地にその文化遺産が数多く残されています。</p> <p>そして現在、再び本市と胎内市沖において、その海風を活用した洋上風力発電プロジェクトが進められています。</p> <p>本市が、単なるエネルギーの生産地ではなく、海風を「知恵」に変え、この地に留めるため、自らの意思で価値を創り出すことが必要なのではないのでしょうか。</p> <p>国が実施している洋上風力発電事業における第2ラウンドの村上市及び胎内市沖のプロジェクトでは、「地域共生」を前提とした強靱なモデルとして、仮称「村上地域共創グリーンコンソーシアム」の設立を提案するものですが、市長の所見を伺います。</p>	市長
[メモ]		

一 般 質 問 通 告 書

質問議員（ 8 番） 高 田 晃

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
1 市役所の窓口受付時間の変更について	<p>全国の自治体では、デジタル化の推進や職員の働き方改革の一環として、窓口受付時間を短縮する動きが広がっています。</p> <p>村上市財政健全化集中取組期間において検討事項に挙げられている「窓口改革」について、次の点を伺います。</p> <p>① 窓口改革の取組状況について伺います。</p> <p>② 窓口受付時間の変更（短縮）を行う上での課題と実施後の効果について伺います。</p>	市 長
2 スポーツ活動における移動時の安全対策について	<p>各種スポーツ団体や学校部活動では、大会や遠征時の移動手段として、バス等を利用するケースが多く見受けられます。</p> <p>先般、県内高校部活動のバス事故を受け、国では、遠征時の安全確保の徹底を全国の関係機関に指示していますが、本市での安全対策や事故防止に向けた対応について伺います。</p>	教 育 長
3 公共施設の使用料の減免規定について	<p>本年7月から公共施設の使用料が変更される予定ですが、中学校部活動（地域クラブ活動）や個人利用の定期券、回数券などに対する減免料金について伺います。</p> <p>また、児童・生徒の使用料や減免基準の考え方についても併せて伺います。</p>	市 長 教 育 長
[メ モ]		